

# 決算公告

第21期

自 令和2年4月 1日  
至 令和3年3月31日

株式会社 イージェーワークス

# 貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	2,396,819	流動負債	331,296
現金及び預金	2,086,334	買掛金	176,889
売掛金	272,805	未払金	24,876
仕掛品	5,133	未払費用	9,616
前払費用	26,064	前受金	29,727
未収入金	6,604	預り金	2,515
立替金	125	未払法人税等	42,223
仮払金	2	未払消費税等	31,410
貸倒引当金	△251	未払事業税務 リース債	13,354 681
固定資産	167,040	固定負債	2,163
有形固定資産	45,839	長期未払金	2,106
建物	13,140	長期リース債務	56
工具器具備品	32,014		
リース資産	683	負 債 合 計	333,459
無形固定資産	83,639	純 資 産 の 部	
のれん	14,624	株主資本	2,230,400
ソフトウェア	69,014	資本金	211,068
投資その他の資産	37,561	資本剰余金	132,132
敷金	16,828	資本準備金	132,132
長期前払費用	9,186	利益剰余金	1,887,200
繰延税金資産	11,547	利益準備金	5,687
		その他利益剰余金	
		繰越利益剰余金 (うち、当期純利益)	1,881,513 (244,725)
		純 資 産 合 計	2,230,400
資産合計	2,563,860	負債・純資産合計	2,563,860

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

##### 仕掛品

個別法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

#### (2) 固定資産の減価償却方法

##### 有形固定資産(リース資産を除く)

##### ① 定率法(②を除く)

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物 3年～18年

工具器具備品 4年～20年

##### ② 定額法(平成28年4月以降取得の建物)

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物 8年～15年

##### 無形固定資産(リース資産を除く)

##### 定額法

自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)によっております。

#### (3) 引当金の計上基準

##### 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

#### (4) その他計算書類の作成のための基本となる事項

##### 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。